

## インド新内閣の成立

総選挙で勝利した国民会議派のマンモハン・シン首相は、パティル大統領からの組閣要請を受けて閣僚を任命し、5月23日、大統領府において閣僚の宣誓式が行われました。閣僚は、全部で19人が任命されたが、23日に所掌が決まったのは、下記の6人の主要閣僚でした。残りは、連立（統一進歩同盟）相手の各党との調整が必要であり、多少ずれ込む予定です。

2009年5月24日

（財）日印協会 理事長 平林 博

総理大臣：マンモハン・シン（国民会議派） 留任

内務大臣：パラニアパン・チダンバラン（国民会議派） 留任、タミルナド州出身

財務大臣：プラナム・ムカジー（国民会議派） 外務大臣から横滑り、西ベンガル州出身

外務大臣：S．M．クリシュナ（国民会議派） 新任、元カルナタカ州首相

鉄道大臣：ママータ・バナジー（全印草の根会議派党首） 新任、西ベンガル州出身、女性

国防大臣：A．K．アントニー（国民会議派） 留任、元ケララ州首相

農業大臣（兼・食糧、民間供給、消費者行政、公共配給担当）

：シャラド・パワール（民族主義会議派党首） 新任、マハラシュトラ州出身